

Press Releases



地域振興・機体活用プロジェクト『空恋』

「日本のひなた宮崎号」運航開始！

株式会社ソラシドエア(以下:ソラシドエア 本社:宮崎県宮崎市 代表取締役社長 高橋 洋)で取り組む地域振興・機体活用プロジェクト『空恋～空で街と恋をする～』におきまして 16 例目となる、宮崎県の「日本のひなた宮崎号」(運航機材は、ボーイング 737-800 機の JA809X 機。)が、2 月 1 日(月)に初フライトを迎えました。

初フライト当日は、宮崎空港において、就航記念セレモニーをソラシドエア 56 便(宮崎発 12:00 羽田着 13:30)出発前に開催しました。

就航セレモニーでは、宮崎県のシンボルキャラクター「みやざき犬(ひい・むう・かあ)」の 3 匹が応援にかけつけてくれ、会場を盛り上げてくれました。また、就航記念のテープカットには、宮崎に帰省し、本日東京へ戻られるというご搭乗のお客様を 1 名様ご招待し、一緒にセレモニーを執り行いました。式典中は、「ひなたフリスビー」を用いて、これから宮崎に関わるさまざまな人が、つながって、ひとつになるようにという想いをこめて、“GReeeeN”が歌う「日本のひなた宮崎県」のテーマソング『笑顔』の曲とともに宮崎県の PR を行いました。



宮崎県は、キャッチフレーズ「日本のひなた宮崎県」を掲げ、宮崎が誇る人柄の温かさや風土、それに根ざした豊かな農産物やおもてなしの心、住みやすい環境などのひなたの魅力年全国に PR しています。その中でも、冬でも温暖な気候を利用して「スポーツランドみやざき」としての魅力を発信することを目的に約 1 年間「日本のひなた宮崎号」を運航してまいります。

宮崎県は、野球・サッカーなど県外から様々なスポーツのキャンプ合宿や大会が

行われます。特にこの 2 月～3 月上旬はプロ野球(8 球団※韓国 1 チーム含む)、サッカー J リーグ(22 チーム)の春季キャンプが行われ、スポーツが楽しめる時期です。

ぜひ、「日本のひなた宮崎号」に乗って、宮崎県の春夏秋冬のスポーツを楽しんでください。

◇ 「日本のひなた宮崎県」紹介ページ : <http://www.hinata-miyazaki.jp/>

株式会社ソラシドエア



式典の様子①



式典の様子②

ソラシドエアの機体活用プロジェクト『空恋』は、地域振興を目的としています。1機体1自治体を基本に、機体側面に地名を表示すると共に、機内では各自治体独自のPRしていただきます。

ソラシドエアでは、“空から笑顔の種をまく。”のブランドコンセプトのもと、今後とも「九州・沖縄の翼」としてより一層地域のみなさまとの絆を深め、九州・沖縄にはなくてはならないエアラインへと成長してまいります。

ソラシドエアは、本社を宮崎県宮崎市に構え「九州・沖縄の翼」として羽田・沖縄と九州を結ぶ路線を展開しています。全機新型ボーイング737-800機に揃え(12機保有)、リーズナブルな運賃とソラシドエアらしいおもてなしのサービスで毎日10路線68便を運航しています。

ブランドコンセプト“空から笑顔の種をまく。”の下、キャッチコピー『メイク・ワンダー！今までにない新しい笑顔のために。』を掲げ、驚き、感動そしてワクワクなサービスを目指してまいります。

地域と連携した地域振興・機体活用プロジェクト「空恋」や女性向けサービス「ソラ女子」などお客様に笑顔を届ける取り組みを展開中です。

ソラシドエア ホームページ：<http://www.solaseedair.jp>